

小脳と小脳障害に関心のある全ての皆さまへ

小脳を冒す疾患には多数のものがあり、血管障害、炎症、腫瘍、外傷、奇形などに加え脊髄小脳変性症と呼ばれる多くの神経変性疾患が含まれ、その中には遺伝性疾患も希ではありません。遺伝性疾患については原因遺伝子の同定が進みわが国の研究者が多大な貢献をしております。しかし、残念ながら、アルツハイマー病、パーキンソン病、筋萎縮性側索硬化症などに比べ、病態解明と治療法開発の研究は十分に進んでいるとは言い難いのが現実です。一方、小脳の解剖学、生理学、薬理学など基礎的な理解は非常に進んでおり、やはりわが国の研究者の貢献が大であります。

このような状況にあって、小脳ならびに小脳障害の分子メカニズムと病態生理を解明し、小脳障害の真に有効な治療法を開発するには、臨床医や基礎研究者を中心とし、産業界や行政をも含めて緊密に交流し、連携を進めることが必須であると思われれます。

この目的のために、我々は小脳研究会を設立し活動を開始するとともに、広く小脳と小脳障害に関心を持つ基礎研究者、臨床医、ならびに関係各位に本研究会への参加を求める次第です。

2011年1月吉日

発起人：佐々木秀直、祖父江元、辻 省次、西澤正豊、水澤英洋、
狩野方伸、川人光男、北澤 茂、杉原 泉、三品昌美

顧問：伊藤正男、金澤一郎、篠田義一

連絡先：〒113-8519 東京都文京区湯島 1-5-45
東京医科歯科大学大学院脳神経病態学（神経内科学）分野

電話：03-5803-5233

F A X：03-5803-0134

e-mail：h-mizusawa.nuro@tmd.ac.jp

